

海外短信



— 中国 —

天津事情

～ 日本ケミカル工業㈱ ～



飲食店風景

現在当社の海外拠点はインドネシアのジャカルタ、中国の天津市の2拠点が
あります。今回は中国の天津から「天津事情」をご紹介します。

ご存知の方も多いと思いますが、天津市は中国4直轄市の一つであり、人口
約980万人(2009年末)、外資系企業約6,000社、そのうち日系企業は約800社
といわれております。

当社「天津皆希愛化工有限公司」は天津市中心部から約30分の東麗開発区と
いう工業団地に位置し、従業員は日本人出向者(総経理、工場長)を含め、
15名で操業しております。

天津に赴任して2年半経ちますが、最初こそ少し戸惑いもあったものの、「衣・
食・住」に関しては、以下の通り日本にいるのとほとんど変わることなく過ご
すことができます。

「衣」: 伊勢丹、ユニクロ、ナイキ等日本でもおなじみの店が多数あり、何で

揃います。

「食」：マクドナルド、ケンタッキー、吉野家（写真）などのファーストフード店も地元の店と軒を連ね、日本にいるのと同じような雰囲気をもつ日本人経営の蕎麦屋などもあります。

「住」：不動産関係のトラブル防止・解消のため日本語対応のスタッフも充実しはじめており、住居を探したり、転居するのも問題ありません。

このように中国にいるというより、日本の都市と同じような環境で生活できるため、ストレスもさほど感じず、仕事に励む事ができております。



住居近隣の町並み